

地域金融機関向け脱炭素セミナー資料

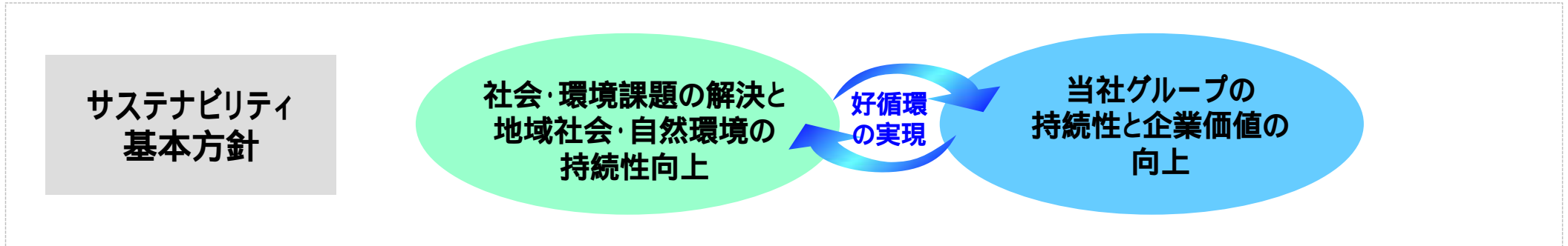
# 広島銀行による お取引先のカーボンニュートラル取組支援事例

2023年 9月 28日

営業企画部 法人企画室長 加計 巨樹

# 当社グループのサステナビリティへの取組み

- ◆ 「サステナビリティ基本方針」(2021年11月制定)にもとづき、当社グループのみならず、地域社会・お客さまが直面する社会・環境課題の解決に向けた取組みを推進している



## サステナビリティ重点項目

カーボンニュートラルへの取組み

ダイバーシティ&インクルージョンへの取組み

- ・当社グループ自身による脱炭素化に向けた対応
  - CO2排出量の削減目標や、サステナブルファイナンス目標の設定
- ・お取引先の脱炭素化に向けた支援
  - 取組み向上支援メニューの拡充

本日の説明事項

- ・多様な人財の活躍推進
  - 専門人財、女性の活躍推進
- ・ワーク・ライフ・インテグレーション~
  - 働き方改革、チャレンジする風土

# 地元企業におけるカーボンニュートラル対応の必要性

- ◆ 上場企業やグローバル展開する企業を中心に、カーボンニュートラルへの対応が急速に進むなか、自社だけではなく、サプライチェーン全体でカーボンニュートラルを目指すことが国際的な潮流となっている
- ◆ このため、上場企業やグローバル展開する企業がサプライヤーに対して、温室効果ガス排出量の測定や削減目標策定を要請する事例も出ており、中小企業にとっても、カーボンニュートラルは避けて通ることのできない課題になりつつある

## 【サプライヤーへの要請事項例】

|         |   |
|---------|---|
| Apple   | 2030年までにサプライチェーンの100%カーボンニュートラルを約束                            |
| トヨタ     | 1次サプライヤー300～400社へ2021年のCO2排出量を前年比3%削減を要請                      |
| ホンダ     | 主要サプライヤーにCO2排出量の年4%削減(2019年度比)と、2050年カーボンニュートラル実現に向けた工程表提出を要請 |
| 日立      | サプライヤー800社にCO2排出量削減に向けた計画策定を要請                                |
| 大和ハウス工業 | サプライヤーの90%にSBT目標を設定させる  |
| イオン     | 購入した製品・サービスによる排出量の80%に相当するサプライヤーにSBT目標を設定させる                  |

## 【参考】サプライチェーン排出量(Scope1排出量 + Scope2排出量 + Scope3排出量)の考え方

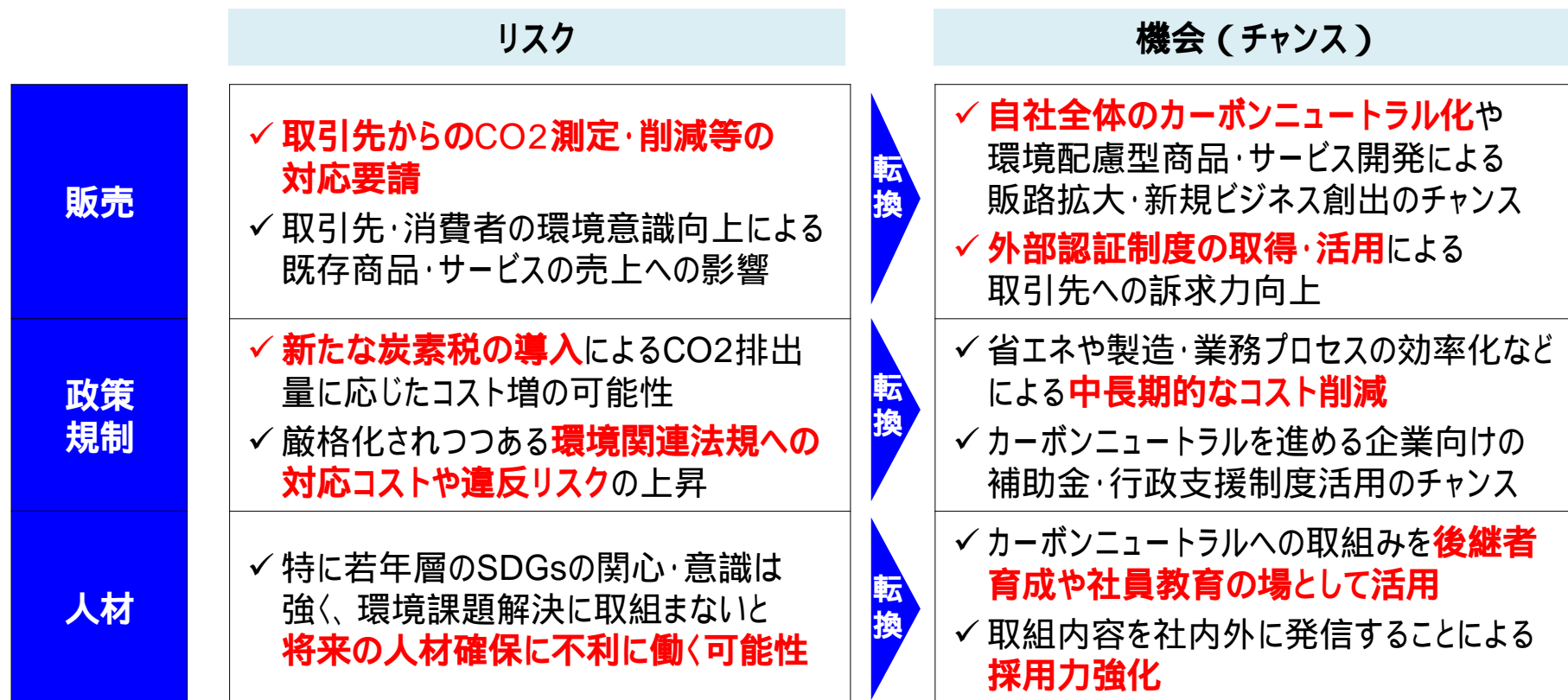
事業者自らの排出だけでなく、事業活動に関係するあらゆる排出を合計した排出量をいい、パリ協定が求める水準に整合する温室効果ガス排出削減目標の設定・実行と求める国際的な枠組みであるSBTはこの削減を要請



サプライヤーは大企業にとってのScope 3に該当

# カーボンニュートラル対応における中小企業のリスクとチャンス

- ◆ カーボンニュートラルへの対応は、取引先からの要請への対応といった経営上の守りの側面だけでなく、競争優位性の構築やビジネスチャンス拡大といった攻めの側面もあるため、“いつか”はやらないといけないカーボンニュートラル対応に“いち早く”取り組むことは、将来の成長のチャンスを高めることにも繋がる



カーボンニュートラルにいち早く取り組むことで“リスク”を“チャンス”へ転換させる！

# カーボンニュートラル対応への取組みステップ

- ◆ 中小企業のカーボンニュートラル取組み支援については、「(Step1)現状把握」、「(Step2)方針策定」、「(Step3)実践」の順で対応方針等を整理し、支援を実施

## Step1 現状把握 (見極める)

### (基本施策)

- 自社の**CO2排出量**を把握する
- 自社のリスクと機会を洗い出す  
(自社への影響を見極める)

### (必要に応じての追加施策)

- 自社の実施体制を見直す  
(社内啓発実施、担当者任命等)

カーボンニュートラル推進を  
**人材育成や後継者育成の  
機会**として活用する中小企業も！

## Step2 方針策定 (目指す)

### (基本施策)

- 自社のリスクと機会を踏まえ、環境経営方針を定める  
(目的の具体化)
- 自社の**CO2削減計画**を策定する  
(目標設定と削減施策の洗い出し)

### (必要に応じての追加施策)

- 外部認証制度(ISO14001やエコアクション21等)を活用して、体系的・総合的な環境対応を目指す

## Step3 実践 (成果を出す)

### (基本施策)

- 自社の**CO2排出量削減施策**を実行する
- 自社の取組みを社内外に訴求する  
(SDGsとの関連付け等)

### (必要に応じての追加施策)

- 環境配慮型の商品・サービス開発により、販路拡大や新規ビジネス創出のチャンスを探る

# 当社グループのカーボンニュートラル対応コンサルティングメニュー

- ◆ 地域・お取引先企業のカーボンニュートラルに向けた対応支援については、ニーズや取組み状況に応じたメニューの充実を進めており、取組みの強化・推進を図っている

必要性理解

Step1 現状把握

Step2 方針策定

Step3 実践

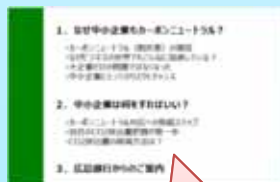
## 対話ツール (2022/3~)

- 情報提供と対話により、対応必要性の理解と取組着手を後押し

ディスカッションツール



カーボンニュートラル対応に係るご提案



### 3部構成

1. なぜ中小企業もカーボンニュートラル? **Why**
2. 中小企業は何をすればいい? **What**
3. 広島銀行からのご案内 **How**

## ポジティブ・インパクト・ファイナンス (2023/3~)

- 企業活動が環境・社会・経済に与える影響を分析・評価しポジティブ影響増大とネガティブ影響低減への取組みをご支援

### SDGs取組支援サービス (2020/1~)

- SDGsの取組状況・必要対応事項を整理し、フィードバック
- 「SDGs宣言」策定をサポートし、対外PRをご支援

フィードバックシート



SDGs宣言



### サステナビリティ経営導入サポートサービス (2022/1~)

- 経営者との対話により企業のマテリアリティ特定をご支援
- 「サステナビリティ経営方針」の策定をご支援

サステナビリティ経営方針



### サステナブルローン (2021/12~)

- サステナビリティへの取組みを資金面から後押し

サステナビリティ・リンク・ローン  
ESG・SDGsに関する目標を設定し、達成した場合は金利引下げを実施

グリーンローン  
国際原則等に掲げるグリーンプロジェクトにかかる設備資金を対象

サステナビリティ・リンク・デリバティブ (2022/4~)

## カーボンニュートラル対応支援コンサルティング (2021/12~)

- カーボンニュートラル対応強化に向けた現状把握から実践までを一貫してご支援

自社の温室効果ガス排出量の把握支援

自社の温室効果ガス排出量の削減に向けた対策提案

サプライチェーン全体の温室効果ガス排出量測定から削減に向けた計画策定～実行支援

グループ機能とアライアンスを活用し、非金融分野を含めたソリューションをご提供

金融・非金融両面で削減支援  
資金調達(サステナブルローン等)  
リースによる脱炭素設備等の導入  
省エネ実現に向けたDX導入

サステナビリティ経営の促進・支援メニュー

カーボンニュートラル関連

# SDGs宣言からカーボンニュートラルへの取組強化 「～丸伸企業株式会社様の事例～」

- ◆ 2021年3月 「ひろぎん SDGs取組支援サービス」を活用いただき、SDGs宣言を実施。フィードバック内容も踏まえ、環境面での取組強化を検討

## 「ひろぎん SDGs取組支援サービス」= 現状把握

自社のSDGsにかかる取組状況を確認し、「できていること」「今後、取組み必要があること」を整理



### 地球を大切に

産業廃棄物処理・再資源化という本業を通じて、環境負荷低減に取組み、循環型社会の実現に貢献してまいります。

【主な取組み】  
事業活動を通じた環境負荷低減に向けたISO14001取得  
建設汚泥リサイクルシステム構築による建設汚泥のリサイクル推進  
(再生化困難な水分の多い汚泥を流動化土として再活用)  
**最新機材導入による事業活動を通じたCO2排出量削減**

- ・当社は従来からISO14001を取得するなど、環境に向けた取組みを実施
- ・今後は社会的要請事項である「カーボンニュートラル対応」が必要と捉え **SDGs宣言にCO2削減を目指す旨を記載**

